

第 1 章

令和 5 年の労働情勢と労働委員会活動の概況

第 1 節 労働情勢の概況

第 2 節 労働委員会活動の概況

第1章 令和5年の労働情勢と労働委員会活動の概況

第1節 労働情勢の概況

1 労働経済の状況

(1) 全国の状況

総務省の「労働力調査」によれば、令和5年の年平均の完全失業率は2.6%で、前年と同率であった。一方、完全失業者数は令和5年平均178万人で、前年に比べ1万人減少し、2年連続の減少となった。

また、厚生労働省の「一般職業紹介状況」によれば、令和5年平均の有効求人倍率が1.31倍となり、前年の1.28倍を0.03ポイント上回る結果となった。令和5年平均の有効求人数は前年に比べ0.9%増となり、有効求職者数は1.4%減となった。

(2) 福島県の状況

令和5年の新規求人倍率は2.03倍（前年2.16倍）、有効求人倍率は1.39（前年1.42倍）となり、前年を下回る状況となった（図1、図2）。

また、令和5年の負債額が1,000万円以上の企業倒産の状況は、件数は79件（前年67件）、負債総額は13,691百万円（前年9,684百万円）であった。

（出典：福島労働局職業安定部「令和5年12月分及び令和5年分 最近の雇用失業情勢」、帝国データバンク「全国企業倒産集計2023年報」）

図1 新規求人倍率の推移（R元～R5）

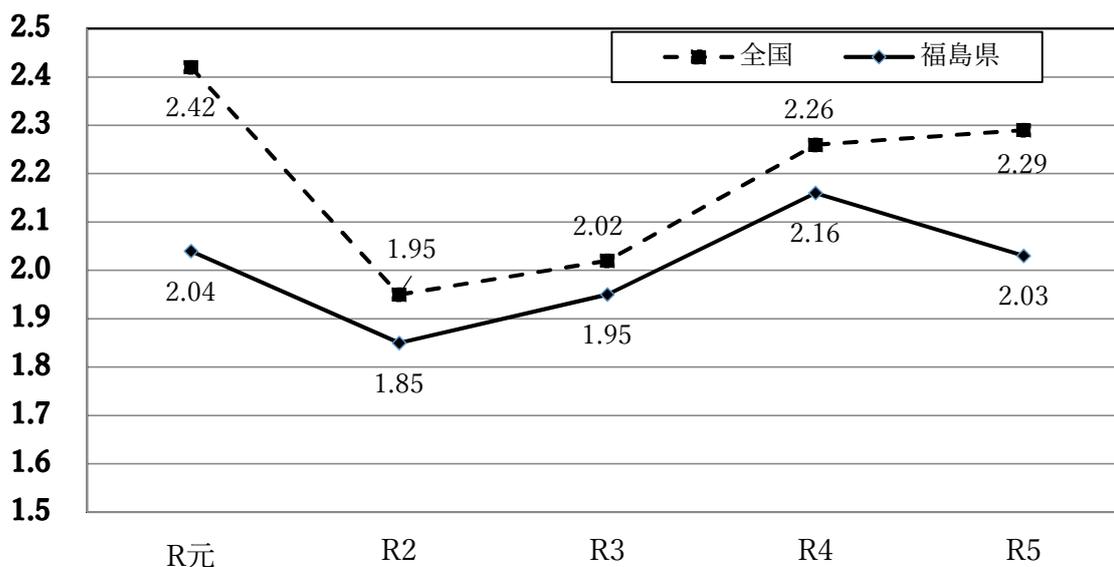
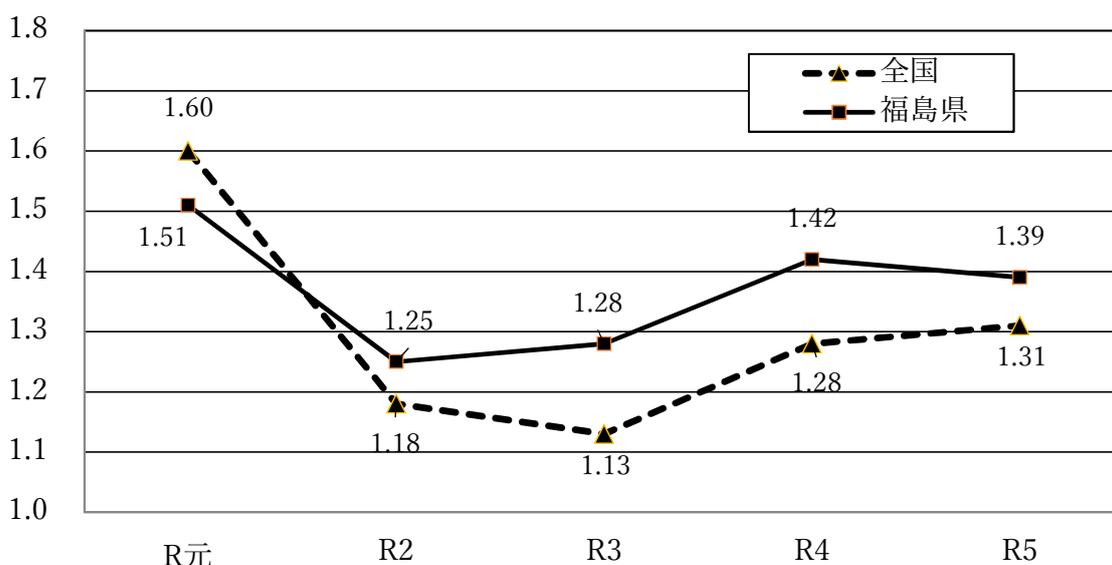


図2 有効求人倍率の推移（R元～R5）



2 春闘・一時金の交渉状況

(1) 春闘

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和5年の春季賃上げ妥結状況は、平均要求額 13,247 円に対し平均妥結額 11,245 円（賃上げ率 3.60%）となり、前年の 6,898 円（賃上げ率 2.20%）を額で 4,347 円、率で 1.40 ポイント上回った。賃上げ額、賃上げ率はともに昨年を上回り、コロナ禍前の令和元年を大きく上回った。

産業別の妥結状況をみると、妥結額の最も高い産業は造船（18,144 円）で、以下、精密機器（17,070 円）、繊維（15,027 円）などの順となっている。

一方、妥結額の最も低い産業は電力・ガス（2,410 円）で、以下、紙・パルプ（5,201 円）、鉄鋼（8,062 円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「令和5年民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」）

(2) 夏季一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和5年の夏季一時金の妥結状況は、平均要求額 869,113 円に対し平均妥結額が 845,557 円で、前年に比べ 13,217 円（1.59%）の増となった。

妥結額の最も高い産業は、建設（984,821 円）で、以下、自動車（965,962 円）、化学（962,434 円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、卸・小売（563,754 円）で、以下、サービス（571,663 円）、運輸（589,723 円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「令和5年民間主要企業夏季一時金妥結状況」）

(3) 年末一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の令和5年の年末一時金の妥結状

況は、平均要求額 882,117 円に対し平均妥結額が 849,545 円で、妥結額は前年に比べ 6,567 円 (0.78%) の増となった。

最も高い産業は、自動車(969,456 円)であり、以下、鉄鋼(957,897 円)造船(950,831 円)などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、サービス(527,504 円)で、以下、卸・小売(596,242 円)、運輸(647,928 円)などの順となっている(金額は加重平均)。

(出典：厚生労働省「令和 5 年民間主要企業年末一時金妥結状況」)

3 労働組合の組織状況

厚生労働省が毎年 6 月 30 日現在で行う「労働組合基礎調査」によると、令和 5 年の全国における単位労働組合数は 46,704 組合で、前年に比べ 791 組合減少(△1.7%)した。単位労働組合員数は 9,874,528 人で、前年に比べ 52,764 人減少(△0.5%)した。また、単一労働組合数は 22,789 組合で、前年に比べ 257 組合減少(△1.1%)した。単一労働組合員数は 9,937,654 人で、前年に比べ 54,719 人減少(△0.5%)した(注 1)。

労働組合員数を、「労働力調査」(総務省統計局実施)の雇用者数(6 月分)の原数値)で除して得られる推定組織率は 16.3%で、前年に比べ 0.2 ポイント減少した(図 3)。

一方で、単位労働組合に加入するパートタイム労働者は 141 万人で、前年の 140 万 4 千人に比べ 6 千人増加(0.4%)した。全体の労働組合員数に占める割合は 14.3%で前年の 14.1%より 0.2 ポイント増加した。

パートタイム労働者の労働組合員数を、全体のパートタイム労働者数で除した推定組織率については、8.4%で、前年の 8.5%より 0.1 ポイント減少した。(注 2、図 4)。

産業別に単位労働組合の労働組合員数をみると、製造業が 262 万 4 千人(26.6%)と約 3 割近くを占め、次いで、卸売業・小売業 154 万人(15.6%)、建設業 84 万 5 千人(8.6%)の順となっている。

注 1 単位労働組合とは、「単位組織組合(規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に独自の活動を行い得る下部組織(支部、分会等)を持たない労働組合をいう。)」及び単一組織組合(規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に独自の活動を行い得る下部組織(支部、分会等)を有する労働組合をいう。)の下部組織である「単位扱組合」をいう。

単一労働組合とは、「単位組織組合」及び「単一組織組合」をいう。

注 2 「パートタイム労働者」とは、正社員・正職員以外で、その事業所の一般労働者より 1 日の所定労働時間が短い労働者、1 日の所定労働時間が同じであっても 1 週の所定労働日数が少ない労働者又は事業所においてパートタイマー、パート等と呼ばれている労働者をいう。

(出典：厚生労働省「令和 5 年労働組合基礎調査」)

図3 単位労働組合数と推定組織率の推移（R元～R5）

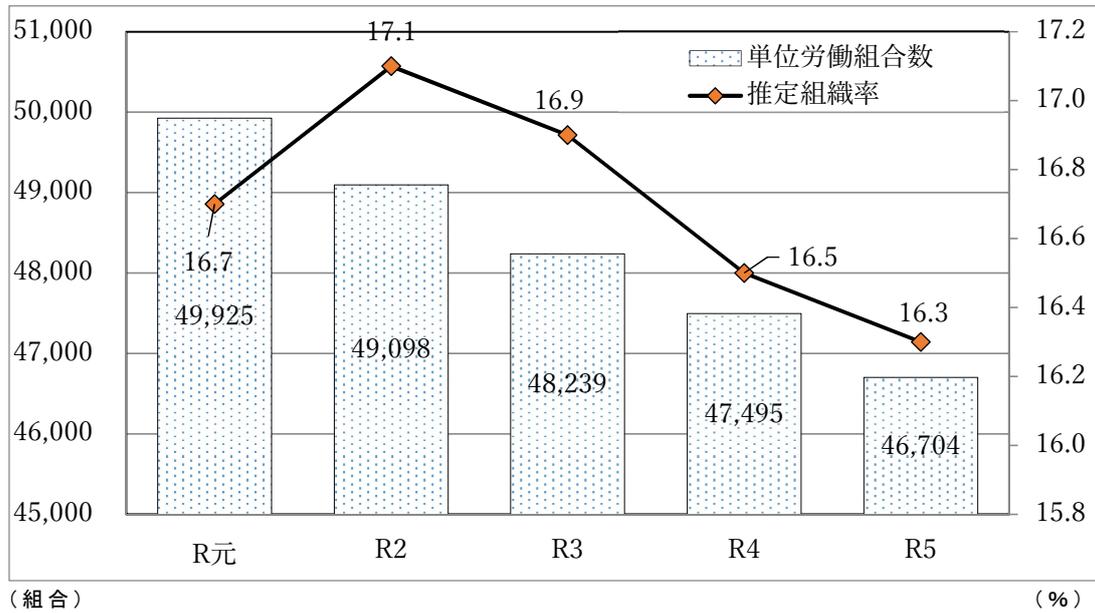
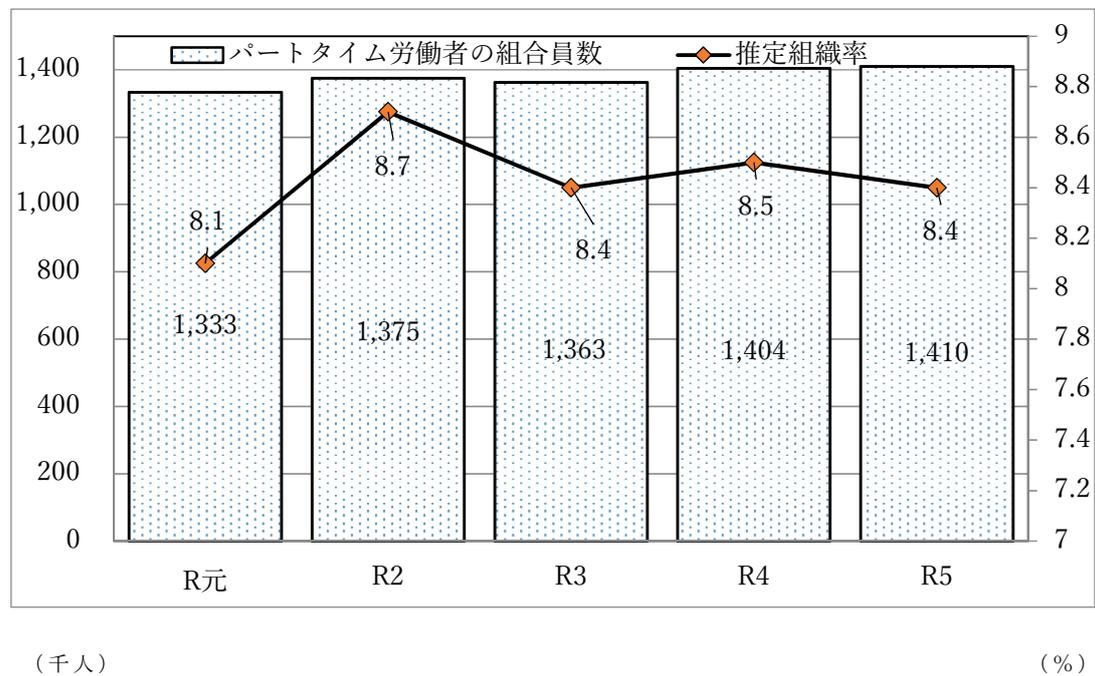


図4 パートタイム労働者の組合員数と推定組織率（R元～R5）



第2節 労働委員会活動の概況

1 主な活動

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| (1) 総会 | 12回開催 (第1025～第1036回) |
| (2) 委員研修会 | 12回開催 |
| (3) 公益委員会議 | 2回開催 (第530～第531回) |
| (4) 審査事件 | なし |
| (5) 再審査事件 | なし |
| (6) 行政訴訟事件 | なし |
| (7) 調整事件 | 1件 (すべて終結) |
| (8) 個別調整事件 | 4件 (すべて終結) |
| (9) 労働困りごと相談会 | (現地相談会) 4回実施 (委員相談会) 1回実施 |
| (10) ワークルール出前講座 | 16回実施 |
| (11) ハラスメント防止出前講座 | 4回実施 |

2 月別活動状況

月 日	内 容
1. 12	ワークルール出前講座 (県立須賀川創英館高等学校) 講師 菅野 恵 委員 (労働者委員)
1. 18	ワークルール出前講座 (テクノアカデミー浜) 講師 大越 香代子 委員 (労働者委員)
1. 20	ワークルール出前講座 (県立勿来高等学校) 講師 板橋 正治 委員 (使用者委員)
1. 24	第1025回総会 (本庁舎)
〃	委員研修会 (本庁舎) 「民事訴訟法の基本」 講師 吉田 佳世子 委員 (公益委員)
1. 31	ワークルール出前講座 (県立耶麻農業高等学校) 講師 穴澤 耕二 委員 (使用者委員)
2. 20	ワークルール出前講座 (福島少年鑑別所) 講師 事務局職員
2. 28	第1026回総会 (本庁舎)
〃	委員研修会 (本庁舎) 「法務省の人権擁護機関の取組み」 講師 福島地方法務局人権擁護課長 内山宏明氏
3. 1	令和4年度個別調整第3号事件申請受付
3. 28	第1027回総会 (本庁舎)
〃	委員研修会 (本庁舎) 「山形大学不当労働行為救済命令取消訴訟における最高裁判決について」 講師 山形県労働委員会会長 山上 朗 氏 (弁護士)

4. 25	第1028回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「令和5年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会総会に係る研修課題の検討について」
5. 12	令和4年度個別調整第3号事件不開始
5. 19	ワークルール出前講座（テクノアカデミー会津） 講師 穴澤 耕二 委員（使用者委員）
5. 23	第1029回総会（本庁舎）
〃	委員研修会（本庁舎） 「ファシリテーションの基礎的な知識」 講師 桜の聖母短期大学講師 後藤 真 氏
6. 19	ワークルール出前講座（福島大学） 講師 吉高神 明 委員（公益委員）
6. 20	令和5年度個別調整第1号事件申請受付
〃	令和5年度個別調整第2号事件申請受付
6. 21	ワークルール出前講座（県立あさか開成高等学校） 講師 小林 文紀 委員（使用者委員）
6. 27	第1030回総会（自治会館）
6. 27	委員研修会（自治会館） 「伝えることの大切さ、伝わることの素晴らしさ」 講師 フリーアナウンサー 大和田 新 氏
7. 18	令和5年度個別調整第1号事件不開始
〃	令和5年度個別調整第2号事件不開始
7. 25	第1031回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「ハラスメント講座テキストの検討について」
8. 22	第1032回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「電気事業の現状について」 講師 大槻 光政 委員（労働者委員）
8. 28	福労委令和5年（調）第1号事件（あっせん）申請受付

9.1	ワークルール出前講座（福島少年鑑別所） 講師 荒川 聡 委員（労働者委員）
9.22	福労委令和5年（調）第1号事件（あっせん）打切り
9.26	令和5年度第1回労働困りごと委員相談会 対応委員 荒川 聡 委員（労働者委員）
9.26	第1033回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「令和5年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会研修会に係る研修課題の検討について」
10.12	令和5年度第1回労働困りごと現地相談会 福島県社会福祉協議会（福祉職員管理職員研修にブース設置）
10.24	第1034回総会（会津若松合同庁舎本館1階会議室）
10.24	委員研修会（現地調査） ・「スマートシティ会津若松」の取組とビジョン 講師 会津若松市企画調整課スマートシティ推進室 主幹 二瓶 敏郎 氏 ・働きやすい環境作りについて 講師 会津オリンパス株式会社 代表取締役社長 松岡 賢二 氏 人事総務部部长 木村 圭 氏 人事総務部EHSグループ課長 渡部 雅子 氏
11.2	ワークルール出前講座（福島少年鑑別所） 講師 黒川 明彦 委員（使用者委員）
11.7	令和5年度個別調整第3号事件申請受付
11.9	ワークルール出前講座（県立二本松実業高等学校） 講師 高原 英二 委員（労働者委員）
11.9	令和5年度第2回労働困りごと現地相談会 福島県社会福祉協議会（福祉職員チームリーダー研修にブース設置）
11.10	ハラスメント防止出前講座（株式会社朝日ラバー） 講師 石山 純恵 委員（使用者委員）
11.15	ワークルール出前講座（福島東稜高等学校） 講師 二瓶 優子 委員（公益委員）
〃	ワークルール出前講座（県立ふくしま新世高等学校） 講師 菅野 恵 委員（労働者委員）

11.16	令和5年度第3回労働困りごと現地相談会 福島県社会福祉協議会（福祉職員チームリーダー研修にブース設置）
11.21	令和5年度第4回労働困りごと現地相談会 福島県社会福祉協議会（福祉職員チームリーダー研修にブース設置）
11.28	第1035回総会（自治会館）
〃	委員研修会 「第78回全国労働委員会連絡協議会総会議題の報告について」
〃	第530回公益委員会議
11.29	ワークルール出前講座（福島学院大学） 講師 大槻 光政 委員（労働者委員）
11.29	ハラスメント防止出前講座（連合福島組織センター委員会） 講師 高原 英二 委員（労働者委員）
11.30	ハラスメント防止出前講座（水土里ネット福島いわき支部） 講師 吉高神 明 委員（公益委員）
12.2	ハラスメント防止出前講座（私鉄福島交通労働組合） 講師 駒田 晋一 委員（公益委員）
12.6	ワークルール出前講座（福島学院大学） 講師 大越 香代子 委員（労働者委員）
12.18	ワークルール出前講座（県立会津西陵高等学校） 講師 吉田 佳世子 委員（公益委員）
12.19	第1036回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「駅弁と地元食材」 講師 小林 文紀 委員（使用者委員）
〃	第531回公益委員会議
12.20	令和5年度個別調整第3号事件不開始